

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年5月2日(2013.5.2)

【公開番号】特開2011-217315(P2011-217315A)

【公開日】平成23年10月27日(2011.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-043

【出願番号】特願2010-85981(P2010-85981)

【国際特許分類】

H 04 N 5/357 (2011.01)

H 04 N 5/374 (2011.01)

H 04 N 5/353 (2011.01)

H 01 L 27/146 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/335 5 7 0

H 04 N 5/335 7 4 0

H 04 N 5/335 5 3 0

H 01 L 27/14 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月15日(2013.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 4 8】

また、以上の説明では、図4のステップS1において、フォトダイオード141に蓄積されている不要電荷N0を、浮遊拡散領域145まで転送してすぐに排出する例を示したが、必ずしもすぐに排出しなくてもよい。すなわち、信号電荷S1の転送および蓄積の邪魔にならない範囲で、不要電荷N0を、第1CCD142のメモリ部172、第2CCD143のメモリ部174、または、浮遊拡散領域145にしばらく蓄積してから排出するようにすることが可能である。